

医師主導治験への Decentralized Clinical Trial (DCT) 導入の実際と課題について

患者が実施医療機関へ来院しなくても臨床試験に参加できる臨床試験手法（以下、DCT）は医薬品開発の有効な手段の一つとして活用が広がりつつある。一方で、DCT運用にあたっては超えるべきハードルも多い。今回は、本邦でのDCT運用推進に大きく貢献している国立がん研究センター中央病院でのDCTの取り組みについて紹介していただく。

 **国立がん研究センター中央病院
臨床研究支援室室長
伊藤 久裕 先生**

 **2024年 7月 5日 (金) 17:30**

 **筑波大学 医学臨床講義室D**

Zoomでも
ご参加いただけます



[https://us02web.zoom.us/j/85195992868?
pwd=9RA9oJ7nApQkVFh8cSvk1NpDI4cCYW.1](https://us02web.zoom.us/j/85195992868?pwd=9RA9oJ7nApQkVFh8cSvk1NpDI4cCYW.1)

ミーティング ID: 851 9599 2868
パスコード: 430774

【お問い合わせ先】



T-CReDO
筑波大学つくば臨床医学研究開発機構
Tsukuba Clinical Research & Development Organization

筑波大学つくば臨床医学研究開発機構
臨床研究推進センター 中央管理ユニット

E-Mail: info-chuou[@]md.tsukuba.ac.jp TEL: 3326